

2022
U-11福井県少年サッカー選手権大会
実施要項

1. 趣 旨

本大会は、福井県少年サッカーの水準向上と普及振興、ならびに相互の親睦を深めサッカーを通じ少年たちの心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく力強く生きる人間に育てることを目的とする。

2. 名 称

2022 U-11福井県少年サッカー選手権大会

3. 主 催

一般社団法人福井県サッカー協会

4. 共 催

敦賀市サッカー協会 ・ 小浜市サッカー協会

5. 主 管

一般社団法人福井県サッカー協会 第4種委員会

6. 協 力

NPO法人福井市サッカー協会 ・ 坂井市サッカー協会 ・ あわら市サッカー協会 ・ 大野市サッカー協会
勝山市サッカー協会 ・ 越前市サッカー協会 ・ 鯖江市サッカー協会

7. 後 援

福井新聞社 ・ FBC ・ おおい町教育委員会

8. 開催協力

モルテン ・ 株式会社P & P浜松

9. 期 日

11月12日（土） / 11月13日（日） / 11月26日（土） / 11月27日（日）

10. 会 場

<1、2回戦>	11月12日 … 小浜市総合運動場陸上競技場（天芝2面） おおい町総合運動公園 球技場（人芝2面）
<1、2回戦>	11月13日 … 小浜市総合運動場陸上競技場（天芝2面） おおい町総合運動公園 球技場（人芝2面）

<3回戦、準々決勝>	11月26日 … おおい町総合運動公園 球技場（人芝2面）
<準決勝、3決、決勝>	11月27日 … 敦賀市総合運動公園陸上競技場（人芝2面）

1 1. 参加資格と条件

- ① 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFAという）へ加盟登録したチームで、かつ、一般社団法人福井県サッカー協会第4種委員会（以下、FFA4種という）に加盟登録したチームであること。
- ② 「参加選手」は、上記、①に加盟登録チームに所属する選手で、「JFA」発行の選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有する選手であり、かつ、FFA4種に個人登録し、2011年4月2日以降に生まれた選手であること。（ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。）
- ③ チーム構成は、大会エントリー表に記載された代表者・監督・コーチ及び選手とする。なお、チームの構成に変更が生じた場合は、11月6日（日）までに地区代表ならびに第4種事務局及び委員長に連絡し、承認を得ること。
- ④ 今大会は、FFA4種登録の1チームより複数チームの参加を認める。ただし、複数参加の場合は、監督・コーチの内1名は有資格者であること。なお、監督ならびに帯同審判員の重複は認めない。また、選手は8名以上とし、5名以上の5年生がいることとする。複数参加チームにおいて、組み合わせ抽選後の選手入れ替えは認めない。チーム名は便宜上、登録チームのあとにA・B・C・・・とつけること。
- ⑤ 選手数の不足で登録チームでのエントリーが出来ない場合、他の登録チームと合併チームでの参加を認める。チーム名は両チーム名を併記すること。また、地区代表ならびに第4種事務局及び委員長に連絡し、承認を得ること。
- ⑥ 選手は健康診断を受け、医師の許可と保護者の同意を得、スポーツ傷害保険に加入していること。
- ⑦ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上が、JFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。なお、JFA発行の公認指導者ライセンス証または電子公認指導者ライセンス証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を携行すること。

1 2. 大会形式

出場全チームによるノックアウト方式のトーナメント戦を行う。なお、複数参加のチーム同士は、1回戦で対戦しないよう配慮する。決勝戦までは延長戦なしのPK方式で勝者を決定する。

1 3. 競技規則

JFA「8人制サッカー競技規則 [2020.12.01]」に準ずる。

1 4. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

競技場（単位:m = メートル）

- ・ 大 き さ 縦 68m、横 50m とする。
- ・ ゴールエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上 4m とその地点より垂直 4m を囲む長方形のエリア。
- ・ ペナルティーエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上 12m とその地点より垂直 12m を囲む長方形のエリア。
- ・ センターサークル ハーフウェーラインの中央より半径 7m の正円。

- ・ペナルティーアーク 半径の7mの半円弧。
- ・ペナルティーマーク ゴールライン中央より垂直に8mの地点。
- ・ゴール 内側の長さが、ゴールポスト2.15m、クロスバー5m。
- ・交代ゾーン ベンチ側タッチラインのハーフウェーラインを挟んで3mずつ設ける。フィールドの表面は、人工芝または天然芝とする。

(2) ゴール：5m×2.15m（少年用サッカーゴール）

(3) 試合球：JFA 4号公認球

(4) 競技者の数

- ① 8人の競技者（うち1人はゴールキーパー）が試合に出場できる。
- ② 一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しないものとし、没収試合（0-3）とする。また、試合中に怪我等により人数不足が生じた場合は、6人に満たなくなった時点で没収試合（0-3）とする。ただし、終了時点での得点差が3点以上の場合は、そのスコアを採用する。
- ③ 一方のチームが8人に満たない場合、両チーム合意の上、極力両チーム同数とする。
- ④ 試合に出場できる人数は原則16名以内とし、ベンチには最大8人の交代要員が入ることができる。
- ⑤ 当日参加可能な選手数に合わせて、両チームが事前に合意、FFA 4種に事前申請し許可を得られた場合に限り、試合に出場できる人数およびベンチに入れる人数を変更することができる。
- ⑥ 新型コロナウイルスの影響により6人に満たない場合は、試合を中止とし、もう一方のチームが次回戦へ進出する。その場合は「不戦敗」とする。
- ⑦ 試合中怪我等により人数不足が生じた場合、交代要員がいれば補充して再開する。

(5) ベンチ入りできる役員の数

すべての試合においてエントリー表に記載されている役員の内、3名以内とする。

※ 1名以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。

（エントリー表に記載された役員のみ）

※ これに反した場合には、チーム役員に対し大会規律委員会より懲罰を科す。

(6) テクニカルエリア：設置する。

その場合、都度ただ1人の役員のみが、戦略的指示を伝えることができる。

(7) 選手交代は、試合前に提出されたメンバー表の選手において自由な交代ができる。

- ① 交代を行うことができる数：制限なし
- ② 交代要員の数：原則8名
- ③ 交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(8) 選手交代

【フィールドの競技者の交代の手続き】

- ① 交代によって競技のフィールドから退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ② 交代によって競技のフィールドに入る競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドに入る。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行うことができる。
- ④ 交代について、主審の承認を得る必要はない。

【ゴールキーパーの交代の手続き】

- ① ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て交代を行う。

- ② 交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。
- ③ 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところから競技のフィールドに入る。

【フィールド上の競技者とゴールキーパーの入れ替え】

- ① ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、承認を得て入れ替えを行う。

(9) ユニフォーム

JFA ユニフォーム規程に準じ、以下については 2020.3.18.JFA 通達の緩和規定を採用する。

- ① 本競技会に登録した 1 着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（2 着以上の持参が好ましい。）
- ② ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。（ビブス等も可）
- ③ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合ソックスと同色でなくてもよい。
- ⑥ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧ ユニフォームおよびアンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの主たる色は、審判員と明確に区別がつくように、黒色、紺色以外とする。
- ⑨ 選手番号については、原則、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用すること。
- ⑩ ユニフォームへの広告表示については、JFA が別途定める規定に基づくものでなければならず、2022 年 10 月 30 日（日）までに JFA に承認にされた場合にのみ認められる。

(10) ゴールキーパーユニフォーム

ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。ただし、本大会においては以下の順序によりシャツを着用すること。

- ① 出場していたゴールキーパーが着用していたシャツ
- ② サブのゴールキーパーシャツまたは、サブのフィールドシャツ
- ③ 他の競技者と区別できる色のシャツ（違う番号でも構わない）
- ④ ビブス等

(11) メンバー表

大会申込時に提出されたエントリー表のメンバー表のコピーを使用する。先発欄に○印を記入しベンチ入りしない選手とチーム役員（監督・コーチのベンチ入りは 3 名以下）は横線で抹消すること。さらに必要事項を記入し、試合毎に試合時間 60 分前までに 1 部を本部に提出すること。ただし、準決勝戦及び決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングに監督または代表者が、3 部提出すること。なお、ベンチ入りできる選手の数はエントリー表記載の全員が可能とする。

- (12) 選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を 1 回戦から準決勝戦までは 1 日 1

回提出し、本部にて選手確認を行う。

- (13) 当日の初戦 60 分前までに選手確認を終えておくこと。また、準決勝戦及び決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングまでに本部での選手確認を終えておくこと。
- (14) 怪我の予防：大会期間中の傷害事故については、チームが責任をもって対処すること。
- (15) 試合時間
 - ① 試合時間は 30 分（前後半各 15 分）とする。
ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。（前半終了から後半開始まで）
 - ② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合
 - 1 回戦から準決勝戦は、ペナルティキック方式（3 人）により勝利チームを決定する。3 位決定戦および決勝戦のみ 10 分間（前後半各 5 分）の延長戦を 1 回行い、なおも決しない場合は、ペナルティキック方式（3 人）により勝利チームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。（後半終了から延長前半開始まで）また、ペナルティキック方式に入る前のインターバルは 3 分間とする。
 - ③ アディショナルタイムの表示を行う。（決勝戦のみ）
 - ④ 主審の判断により給水タイムまたは、Cooling Break を設定する場合がある。原則、給水タイムは 1 分間とする。Cooling Break は 3 分間とする。いずれも試合の時間には含まれないものとする。
- (16) 審判員
 - ① 1 回戦から準々決勝戦までは、1 人の主審と 2 人の副審と第 4 の審判員が指名される。
 - ② 準決勝戦、3 位決定戦及び決勝戦は、1 人の主審と補助審が指名される。
- (17) 負傷者の対応
主審が認めた場合のみ、最大 2 名がピッチへの入場を許可される。
- (18) 怪我の対処
大会期間中の傷害事故については、チームが責任をもって対処すること。
- (19) 新型コロナウイルス感染症への対応
JFA のガイドラインと照らし合わせながら、できる限りの対策を講じる。

15. 審判

- (1) 準決勝戦、3 位決定戦及び決勝戦は、一般社団法人福井県サッカー協会派遣審判員による一人の主審と補助審で行う。準々決勝戦以下の試合については、4 人制審判で帯同チーム審判員が行う。
- (2) 本競技会の全ての試合において主審を務める者は、JFA サッカー審判資格 3 級以上を所持していること。
また、その他の審判員も JFA サッカー審判資格 4 級以上を所持していること。
- (3) 主審は、試合後審判報告書を本部へ提出し、第 4 種委員会審判長がそれをまとめる。
- (4) 割り当てられた試合の審判員は、60 分前に本部又は審判席に集合すること。また、主審はユニフォームの決定を行うとともに審判員と打ち合わせを充分に行うこと。
- (5) メンバーチェックは、試合時間に遅れないように行うこと。
- (6) 審判員は正装で行うこと。（シャツ、パンツ、ストッキング、資格ワッペン、リスペクトワッペン）
- (7) 審判員は、審判証を必ず持参して下さい。

16. 懲 罰

- (1) 本大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、出場停止処分はトーナメント内において順次消化する。
- (2) 本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は4種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止すること。
- (6) 本大会において退席を命じられたチーム役員は、自動的に次の1試合にベンチ入りできず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (7) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

17. 開・閉会式

開会式は行わないが、閉会式は、ベスト4以上の参加全選手が参加し行なう。

18. 表 彰

- (1) 優勝チームには、表彰状、優勝旗、優旗杯、トロフィーを授与する。
- (2) 準優勝には、表彰状、準優勝盾、トロフィーを授与する。
- (3) 第3位には、表彰状、トロフィーを授与する。

19. 大会運営

FFA4種及び担当地区チーム、出場全チームで協力して行う。

20. そ の 他

- (1) 抽選会は行わない。トーナメント戦での組合せはFFA4種で決定する。
- (2) 各コート責任者は本部と選手ベンチを準備する。また、テントなどは天候を鑑み会場責任者が決定する。
- (3) 本大会の旅費は、各チーム負担とする。
- (4) 決定された試合時間は、関係機関、学校、および地域行事などで一部を修正又は変更されることがある。ただし、1回戦の最終試合までとする。
- (5) 優勝チーム及び準優勝チームは、2023年3月11日（土）～12日（日）に新潟県（刈羽びあパークサッカー場）で開催されるJ A全農杯全国小学生選抜サッカーIN北信越 兼 第28回北信越U-12サッカー新人大会への参加を義務付ける。

21. 関係各所、報道関係への試合結果報告

- (1) 大会事務局は試合結果を各報道機関へ速やかに報告すること。
- (2) 各コート責任者は、当日分の試合結果を大会事務局へ当日中の出来るだけ早い時間に報告すること。
- (3) 試合結果は大会名・期日・会場・試合の前後半別の得点及び報告者の氏名および連絡先を明記すること。
- (4) 大会事務局は各コート責任者からの試合結果を取りまとめ、関係各所・報道関係へ当日中に報告すること。

ただし、二日間の連戦の場合は、まとめて報告しても構わない。

2.2. 報道関係等への試合結果報告先

- 福井新聞社 e-mail : undou@fukuishimbun.co.jp
- F B C e-mail : matsumoto@fbc.jp
- 日刊県民福井 e-mail : henshu@kenmin-fukui.co.jp
- 第4種事務局 e-mail : shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
- 第4種委員長 e-mail : 1325kai@gmail.com

2.3. 参加料

5,000円/1チーム ※ 参加料は、「県協会」参加料口座に振り込むこと。

振込先：【加入者名】福井県サッカー協会 参加料

【口座番号】00720-9-74968（郵便口座）

- ・ 郵便局備付の青色印字の振込票
- ・ 他金融機関からの払込用口座番号：店番 079 当座 0074968

・ 通信欄：

① 2022 U-11 福井県少年サッカー選手権大会

② 参加チーム名

③ 振込者名

④ 連絡先

※ 上記の必要事項を記入すること。（複数エントリーチームの同時振込み可）

※ 締切日：10月24日（月）当日消印有効 5,000円/1チーム

2.4. 参加申込

次の各項目をもって参加申込とする。

申込み締切り：10月24日（月）

(1) 申込書

● 送付先①：第4種委員会事務局 吉岡 親示

(2) エントリー表

携帯：090-2611-1944 e-mail : shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp

2.5. 大会事務局

アルタス若狭小浜フットボールクラブ 玉川 弦治

携帯：090-8658-2990 e-mail : sankyok@wine.plala.or.jp

2.6. 問い合わせ

第4種委員会 事務局

吉岡 親示

携帯：090-2611-1944 e-mail : shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp

第4種委員会 委員長

甲斐 秀治

携帯：090-2122-7612 e-mail : 1325kai@gmail.com